

## 惑星の表層進化過程に於ける海洋への小天体衝突の数値モデル化

近貞直孝(防災科研)

利用カテゴリ 計算サーバ

SALE code (Simplified Arbitrary Lagrangian Eulerian, [Amsden et al., 1980]) を惑星科学衝突研究用に改良された iSALE (Wünnemann et al., 2006) を用いて、惑星の表層進化過程に於ける海洋への小天体衝突の数値モデル化するための計算を、iSALE がインストールされている計算サーバで実施した計算結果を用いて、津波の伝播及び遡上計算を行う津波計算コードJAGURSへの入力方法について検討した。さらに次のプロジェクト化に向けた検討状況を下記の学会等で報告した。

- 近貞直孝・馬場俊孝・布施哲治, 2019, 「海洋への隕石落下による津波の即時予測手法の開発」, JpGU 2019, S-CG59-12, 幕張
- 近貞直孝・布施哲治・馬場俊孝, 2019, 「海洋への隕石落下による津波の定量評価手法の開発」, JpGU 2019, P-PS06-P24, 幕張
- N. Chikasada, T. Baba, T. Fuse, 2019, “Developing a numerical simulation model for a meteorite impact tsunami”, MODSIM 2019, Canberra
- 近貞直孝, 2019, 「OpenTSUNAMI (杞憂プロジェクト) 構想」, 第9回巨大津波災害に関する合同研究集会, 大阪
- 近貞直孝, 2019, 「OpenTSUNAMI (杞憂プロジェクト)」, 防災科研成果発表会, 東京